
講 演 題 目

○地球惑星科学関連学会 2009 年合同大会プログラム
火山学会担当セッション (春季大会)

期 日: 2009 年 5 月 16 日 (土)~18 日 (月)

場 所: 幕張メッセ国際会議場

5 月 16 日 (土)

活動的火山

(座長: 松島 健/及川 純)

V159-001 北マリアナ諸島アナタハン火山の噴火活動と
2008-9 年調査研究の概要

中田節也・森田裕一・松島 健ほか

V159-002 北マリアナ諸島・アナタハン火山における測
地観測

松島 健・田部井隆雄・渡部 豪ほか

V159-003 北マリアナ諸島アナタハン火山での地震観測

渡邊篤志・森田裕一・松島 健ほか

V159-004 アナタハン火山で観測された地震活動, 火山
性微動

森田裕一・渡邊篤志・中田節也か

V159-005 2008 年 8 月 22 日の新燃岳小噴火に伴った火
山性地震の震源分布とその時間変化

及川 純・辻 浩・渡邊篤志ほか

V159-006 噴火の前兆となるかもしれない現象の事例調
査

須藤 茂

(座長: 藤田英輔/村瀬雅之)

V159-007 千島列島のテフラ層序から見た完新世噴火活
動評価

馬場 章・中川光弘・石塚吉浩ほか

V159-008 榛名山で古墳時代に起こった渋川噴火の理学
的年代決定

早川由紀夫・中村賢太郎・藤根 久ほか

V159-009 Eruptive sequence of AD1895 activity of Zao
volcano, NE Japan

三浦光太郎・伴 雅雄・大場 司ほか

V159-010 男体火山 1 万 5 千年前噴火活動の軽石流堆積
物の流動過程

山本和哉・伊藤信一・福田一道ほか

V159-011 北部琉球弧, トカラ火山列の第四紀巨大海底
カルデラ群: 海底探査で得られた証拠

横瀬久芳・佐藤 創・小林哲夫ほか

V159-012 火口湖を用いた火山浅部熱水系のモニタリン
グー阿蘇火山での試みー

寺田暁彦・橋本武志・鍵山恒臣ほか

(座長: 寺田暁彦/三浦光太郎)

V159-013 測地的データから推定する 1979-2000 三宅
島圧力源体積時間依存モデル (その 2)

村瀬雅之・高野和友・木股文昭

V159-014 北海道駒ヶ岳 2000 年噴火後の上下変動ー南
西登山道水準測量結果ー

森 濟・鈴木敦生

V159-015 火山活動に連動した雌阿寒岳の地殻変動

村上 亮

V159-016 近年の様々な火山地殻変動ー異常未経験火山
における活動評価に向けてー

山里 平・宮村淳一

V159-017 個別要素法による岩脈貫入シミュレーション
(2)

藤田英輔

V159-018 マグマモニタリングに向けた低周波制御震源
の実験

山岡耕春・渡辺俊樹・生田領野ほか

(座長: 青木陽介/前野 深)

V159-019 浅間山 2009 年 2 月の噴火活動について

気象庁地震火山部火山課・宮村淳一

V159-020 浅間山 2008 年・2009 年の噴火および関連し
た火山活動について

青木陽介・武尾 実・大湊隆雄ほか

V159-021 浅間山 2009 年 2 月 2 日噴火における火山灰
の分布・重量・構成物の特徴

前野 深・鈴木由希・中田節也ほか

V159-022 楕円近似による即時的な火山灰堆積分布の推
定法についてー桜島火山におけるケーススタ
ディーー

田島靖久・山越隆雄・田村圭司ほか

V159-023 火山灰移流拡散モデルによる量的降灰予測の
検証

新堀敏基・相川百合・清野直子

V159-024 富士火山, 湯船第二スコリア生成噴火のマグ
マプロセス

鈴木由希・藤井敏嗣

5月16日(土)

(座長: 相澤広記/前田裕太)

- V159-025 桜島火山における反射法地震探査(序報)
桜島火山構造探査グループ・反射法地震探査班 筒井智樹・筒井智樹
- V159-026 2008年桜島人工地震探査のデータを用いたP波速度構造解析
為栗 健・井口正人・山本圭吾ほか
- V159-027 GPS基線解析における数値気象モデルを用いた対流圏補正—浅間山への適用—
高木朗充・福井敬一・山里 平ほか
- V159-028 MT連続観測による桜島火山浅部の比抵抗変化
相澤広記・神田 径・小川康雄ほか
- V159-029 2009年2月2日 浅間山小規模噴火に伴い観測された傾斜変動
大湊隆雄・武尾 実
- V159-030 浅間山長周期地震に伴う傾斜変動源の推定
前田裕太・武尾 実・大湊隆雄ほか

(座長: 横尾亮彦/三輪学央)

- V159-031 ブルカノ式噴火中の地殻変動に関する一考察
西村太志
- V159-032 桜島昭和火口噴火における爆発直前の火道最上部への圧力集中
井口正人・横尾亮彦・為栗 健
- V159-033 桜島ブルカノ式噴火における空振強度支配過程
三輪学央・寅丸敦志
- V159-034 火山噴火時の火口底変形・破壊過程
横尾亮彦・為栗 健・井口正人
- V159-035 急減圧に伴う発泡マグマの破碎に対するレオロジーの影響
亀田正治・島貫 延・市原美恵
- V159-036 ブルカノ式噴火の繰り返し条件としての火道内マグマ対流
篠原宏志

(座長: 鈴木雄治郎/小園誠史)

- V159-037 紫外線カメラ観測装置を用いた桜島火山における南岳火口・昭和火口の二酸化硫黄放出量の差異
風早竜之介・森 俊哉
- V159-038 マグマの流量と粘性が溶岩ドーム噴火における火道中のマグマ空隙率変化に与える効果
小園誠史・小室口剛博

- V159-039 中規模火山噴煙の数値シミュレーション: 噴煙の内部構造と乱流混合
鈴木雄治郎・小室口剛博
- V159-040 降下軽石と溶岩の結晶破砕度の比較研究
安井真也
- V159-041 桜島火山歴史時代噴火の比較岩石学: 磁鉄鉱組成からの制約
田村 翔・中村美千彦・井口正人ほか
- V159-042 浅間前掛火山の噴火史
高橋正樹・安井真也・竹本弘幸

ポスターセッション

活動的火山

- V159-P001 雌阿寒岳で2008年11月に発生した水蒸気爆発とその前後の火山活動
松下雄哉・畠山謙吾・小木曾仁ほか
- V159-P002 InSARおよびGPSから観測される噴火休止期間における有珠山の収縮性地殻変動
小林知勝・森 濟・鈴木敦生ほか
- V159-P003 草津白根山に発生する微小地震の震源再決定
山脇輝夫
- V159-P004 富士山周辺の実体波3次元速度構造
小上慶恵・中村雅基・高木朗充ほか
- V159-P005 赤色立体地図を用いた富士山南麓の新期溶岩流の微地形解析
上杉麻純・小山真人・鈴木雄介ほか
- V159-P006 FEP解析手法を応用した火山噴火シナリオの検討—伊豆大島への適用事例—
村上 亮・川村 淳・佐々木寿ほか
- V159-P007 自律型無人ヘリコプターによる火山の低空リモートセンシング: 伊豆大島火山での空中磁気観測の例
金子隆之・小山崇夫・安田 敦ほか
- V159-P008 三宅島火山玄武岩の融解実験: 大船戸期マグマ溜まりの推測
潮田雅司・高橋栄一・鈴木敏弘
- V159-P009 キネマティックGPSによる2000年三宅島火山活動初期段階における地殻変動解析
松村祥央
- V159-P010 阿蘇火山における重力変化(1979-2008)
吉川 慎・植木貞人・大島弘光ほか
- V159-P011 阿蘇カルデラにおける水準測量
大倉敬宏・吉川 慎・井上寛之ほか
- V159-P012 人工地震探査による始良カルデラの浅部構造

- 安藤隆志・井口正人・山本圭吾
- V159-P013 GPS 連続観測で捉えられた口永良部島火山の山体変動の推移と特徴
斎藤英二・井口正人
- V159-P014 フィリピン、マヨン火山における予備的な地殻変動観測について
藤原健治・Sincico Jame S.・Laguerta Eduardo ほか
- V159-P015 火山活動における人工震源を用いた能動監視の可能性
道下剛史・山岡耕春・渡辺俊樹
- V159-P016 火山ガス放出率定常観測に向けた小型紫外分光計スキヤニング装置
森 俊哉
- V159-P017 放射伝達モデルを用いた SO₂ 放出量紫外リモートセンシング観測手法における誤差要因の定量的評価
福井敬一・青木輝夫・朽木勝幸
- V159-P018 火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動について
気象庁地震火山部火山課・白土正明
- V159-P019 ALOS データを用いた火山灰堆積把握手法の検討
土志田正二・山越隆雄・田村圭司
- V159-P020 アナログ実験による間欠泉の基本的な性質
前田一樹・寅丸敦志
- V159-P021 噴火推移における気泡を含むマグマのダイナミクス
康 義英・畠山唯達
- V159-P022 InSAR による十勝岳火山の地殻変動の検出
木下陽平・古屋正人
- V159-P023 1 次元火道流モデルに基づく開口型火道におけるマグマ上昇過程のシミュレーション
川口亮平・西村太志・佐藤春夫
- V159-P024 火山観測用自走式センサーの開発
金子克哉・伊藤公一・安部祐一
- V159-P025 自動降灰・降雨量計の開発
小原大輔・田島靖久・沼尾信二ほか
- V159-P026 雲・降水過程を考慮した噴煙-降灰モデルの開発
橋本明弘・福井敬一・高木朗充
- V159-P027 自動火山灰採取システムによる桜島火山の岩石学的噴火活動モニタリング
嶋野岳人・井口正人・横尾亮彦
- V159-P028 気泡ダイナミクスから見た、急減圧に伴う発泡マグマの挙動分岐図
市原美恵・亀田正治
- V159-P029 減圧するマグマにおける気泡の 2 次核形成について
寅丸敦志
- V159-P030 降下軽石層中に多量に含まれる緻密な岩石片の成因: 浅間火山天仁噴火におけるケーススタディ
吉瀬 毅・中村美千彦・安井真也ほか
- V159-P031 浅間山のマグマ供給系と最近の噴火について
青木陽介
- V159-P032 数値気象モデルを用いた対流圏補正により明かされた 2008 年からの浅間山の地殻変動
高木朗充・飯島 聖・前川和宏ほか
- V159-P033 Hi-net 高感度加速度計で観測された 2009 年 2 月 2 日浅間山噴火に伴う傾斜変化
松澤孝紀・小原一成・廣瀬 仁ほか
- V159-P034 CTBT 微気圧振動監視施設 (IS30) で観測された微気圧振動波形—事例: 浅間山噴火—
新井伸夫・村山貴彦・野上麻美ほか
- V159-P035 浅間火山 2009 年 2 月 2 日噴火の火山灰 (速報)
及川輝樹・下司信夫・星住英夫ほか
- V159-P036 浅間山 2009 年 2 月 2 日噴火の噴出物の分布と特徴
宮地直道・千葉達朗・遠藤邦彦ほか

火山・火成活動とマグマ

5 月 18 日 (月)

(座長: 宝田晋治/奥村 聡)

- V160-001 薩摩硫黄島のミュオンラジオグラフィ
田中宏幸
- V160-002 薩摩硫黄島火山硫黄岳の火道浅部密度構造解析: 2. 火道内マグマ対流モデルにおける意義
篠原宏志・田中宏幸
- V160-003 薩摩硫黄島火山硫黄岳の火道浅部密度構造解析: 3. 火道流モデルに基づく解析
小園誠史・小屋口剛博・田中宏幸ほか
- V160-004 阿蘇米塚スコリア丘の内部構造と形成過程
橋本武志・宇津木充・小森省吾
- V160-005 三宅島 2000 年カルデラ壁の地質 (予察)
及川輝樹・下司信夫
- V160-006 流動・停滞したマグマからの脱ガス
奥村 聡・中村美千彦・上杉健太郎ほか

(座長: 奥村 聡/宝田晋治)

V160-007 火道・噴煙統合モデルの構築に向けて (その
2) 火砕流の発生条件に対する火口形状の影響

小屋口剛博・小園誠史・鈴木雄治郎

V160-008 火山性岩屑なだれの研究動向

宝田晋治

V160-009 霧島火山新燃岳 2008 年 8 月 22 日噴火の噴出物
下司信夫・宝田晋治・筒井正明ほか

V160-010 樽前 1667 年プリニー式噴火のマグマプロセ
ス: 有珠 1663 年噴火との比較

東宮昭彦・竹内晋吾

V160-011 新富士火山 A.D. 864 年青木ヶ原溶岩流中の
かんらん石と斜方輝石間の反応関係について
佐藤博明

V160-012 Upwelling and melting of a hot mantle diapir
beneath northwestern Kyushu, Japan

柵山徹也・中井俊一・角野浩史ほか

ポスターセッション

V160-P001 The relative roles of boundary layer fractiona-
tion and homogeneous fractionation in cool-
ing basaltic magma chambers

栗谷 豪

V160-P002 Differentiation mechanisms in a sheet-like in-
trusion: Constraints from composition and
microstructure in the Aosawa dolerite

高田悠志・小澤一仁

V160-P003 マントル溶融の熱力学モデリング

上木賢太・岩森 光

V160-P004 フラクタル解析を用いた火道内混合の進化
過程の研究

佐藤鋭一・山崎和仁

V160-P005 伊豆諸島新島・式根島火山のマグマ供給系
の岩石学的研究

松井るり子・中村美千彦・吉木佳奈ほか

V160-P006 マグマ粘性評価のための岩石学的スケール
竹内晋吾

V160-P007 Goto (1997) の粘性係数計算法の再評価

後藤章夫

V160-P008 流紋岩質メルトにおける破断面の溶結・消
滅実験: 脱ガス通路保持時間の見積もり

吉村俊平・中村美千彦

V160-P009 十勝岳 3300 年前の玄武岩質安山岩質火砕
流堆積物の特徴

吉本充宏

V160-P010 南八ヶ岳火山群中軸部の火山層序と K-Ar
年代

西来邦章・荻野目泰基・永島達也ほか

V160-P011 古地磁気と岩相からみるマグマ水蒸気爆発
の噴火様式の研究—伊豆新島西暦 886 年噴
火の例

中岡礼奈・鎌田桂子

V160-P012 火山列島, 北硫黄島及び南硫黄島火山岩の
年代測定の試み

中野 俊・松本哲一・太田 靖ほか

V160-P013 流紋岩質マグマ水蒸気爆発の発生機構と噴
出物の堆積プロセス: 九州北東部, 姫島火
山群を例として

石川 徹・鎌田桂子

V160-P014 中部九州, 豊肥火山地域北縁に分布する火
山岩類の K-Ar 年代: 東西方向の時空変遷
と新たな第四紀火山

石塚吉浩・星住英夫・松本哲一

V160-P015 阿蘇火山中央火口丘群, 往生岳および中岳
火山噴出物の岩石学的研究

田村智弥・長谷中利昭

V160-P016 阿蘇カルデラ南西壁に分布する火山角礫岩
の位置過程

古川邦之・宇野康司・新村太郎ほか

5月17日(日)

火山の熱水系

(座長: 藤光康宏)

V161-001 地熱地域における 1 m 深地温と 75 cm 深平均
地温勾配との関係

江原幸雄

V161-002 高温噴気の形成における脱ガスの深度と地下
水面の関係について

松島喜雄

V161-003 Four-dimensional resistivity tomography at Oni-
kobe Geysers

甲田ゆい・小川康雄・高倉伸一ほか

V161-004 阿蘇火山中岳火口湖の湖底堆積物と熱活動評
価

宮縁育夫・寺田暁彦

V161-005 北海道雌阿寒岳火山ガスの形成過程

大場 武・平 徳泰・大和田道子ほか

V161-006 鹿児島湾奥部始良カルデラ内に分布する熱水
循環系の水文地球化学

山中寿朗・前藤晃太郎・赤司裕紀ほか

ポスターセッション

- V161-P001 鹿兒島湾若尊火山口堆積物中の間隙水組成に見られる熱水成分
松倉誠也・平尾真吾・三好陽子ほか
- V161-P002 始良カルデラ若尊火山口下の熱構造の推定
藤野恵子・江原幸雄・山中寿朗
- V161-P003 起潮力に対応する海底噴気孔近傍の地動振幅の時間変化—鹿兒島湾の若尊カルデラ底における OBS 観測
八木原寛・平野舟一郎・宮町宏樹ほか
- V161-P004 霧島火山群・硫黄山周辺における熱的活動の縮退に対応した比抵抗構造の変化
宇内克成・鍵山恒臣・宇津木充ほか
- V161-P005 九重硫黄山周辺の浅部比抵抗構造
神田 径・宇津木充・田中良和ほか
- V161-P006 自然電位から推定される別府鍋山・明礬温泉地域の熱水系
長谷英彰
- V161-P007 陽イオン組成に基づいた、草津白根山温泉水の形成過程
清水 惇・大場 武
- V161-P008 吾妻火山 2008 年 11 月の新噴気形成とそれに伴う泥噴出物
鬼澤真也・篠原宏志・松島喜雄
- V161-P009 肘折高温岩体システムの貯留層、流体組成の変遷
柳澤教雄
- V161-P010 地層内気液 2 相流の簡易な数値計算法の提案
松本光央
- V161-P011 MODIS データによる火山活動の監視
野口恭史・服部克巳・大野 望
- V161-P012 熱収支法で用いられる地熱流量係数の時間変化
藤光康宏・西島 潤・江原幸雄

5月18日(月)

カルデラ生成場のテクトニクスと噴火準備過程

(座長: 森田裕一)

- V227-001 九州における火山活動の多様性
鍵山恒臣
- V227-002 1999 年以降口永良部島火山において繰り返された火山活動活発化に関する考察
井口正人・森 健彦・斎藤英二ほか
- V227-003 マグマの脱ガスが火山体の電気伝導度構造に

与える影響の定量的検討

- 小森省吾・鍵山恒臣
- V227-004 箱根カルデラ内に発生する群発地震の精密震源決定
行竹洋平・棚田俊收
- V227-005 広帯域 MT 観測から得られた阿蘇カルデラの比抵抗構造
宇津木充・橋本武志・神田 径ほか
- V227-006 始良カルデラ火山に見られる 3 回のマグマ活動サイクル
関口悠子・長谷中利昭

(座長: 竹村恵二)

- V227-007 阿蘇-4 火砕物の本質物から推定されるマグマの破碎と混合現象
今泉光智哲・沢田順弘
- V227-008 阿蘇火山における先カルデラ期から後カルデラ期へのマグマ組成の時間変化
三好雅也・新村太郎・古川邦之ほか
- V227-009 阿蘇地域におけるマグマの地球化学的特徴の時間変化と超巨大噴火(阿蘇-5)の可能性評価
新村太郎・荒川洋二・三好雅也ほか
- V227-010 北海道東部、屈斜路カルデラ火山のマグマ系の時間変遷: 大規模珪長質マグマの生成プロセス
中川光弘・長谷川健・松本亜希子
- V227-011 屈斜路・摩周火山のマグマ供給系
宮城磯治・伊藤順一・Nguyen Hoang
- V227-012 北海道東部、阿寒カルデラにおける珪長質マグマの生成および噴火準備過程: 特に大規模な噴火(Ak2)とそれ以外の噴火との比較
長谷川健・中川光弘

ポスターセッション

- V227-P001 奈良県川上村、人見谷複合岩脈の産状
和田稷隆・谷川貴美・新正裕尚
- V227-P002 Geology of the Higashi-Yamanashi volcano-plutonic complex and its implications for the process of cauldron formation.
金丸龍夫・高橋正樹
- V227-P003 明神礁海底カルデラの火山体構造
嶋野岳人・谷健一郎・前野 深ほか
- V227-P004 九州中部比抵抗構造の再解析(2)
小山崇夫・宗浩浩志・鍵山恒臣ほか

○特定非営利活動法人日本火山学会 2009 年秋季大会
プログラム

期 日: 2009 年 10 月 10 日 (土)~12 日 (月)

場 所: 神奈川県立生命の星・地球博物館

10 月 10 日 (土)

噴火と噴煙のダイナミクス

(座長: 浜田盛久・橋本明弘)

- A01 太陽活動が誘発する気候変動と巨大噴火
○中村真人
- A02 雲過程を考慮した噴煙モデルの開発 Sarychev Peak
2009 年 6 月 12 日噴火事例への適用
○橋本明弘・新堀敏基・福井敬一
- A03 火山灰の色調による温度推定:2008~2009 年の桜
島昭和火口温度変遷
○宮城磯治・伊藤順一
- A04 発泡したマグマの脆性破壊実験: 温度・歪み量の
効果
○藤岡拓真・奥村 聡・中村美千彦
- A05 剪断応力による流紋岩質溶岩流の破碎組織: 九州
北東部, 姫島火山群の例
○石川 徹・鎌田桂子
- A06 プリニー式噴火に相当する高速減圧実験により得
られる珪長質マグマの気泡数密度
○浜田盛久・Laporte Didier・Cluzel Nicolas・
Koga Kenneth・川本竜彦

噴火と噴煙のダイナミクス

(座長: 小山真人・津久井雅志)

- A07 有珠山の噴火が終息する条件
○鍵山恒臣
- A08 古記録と景観再現 CG にもとづく 1707 年富士山
宝永噴火の噴煙柱高度推定
○小山真人・前嶋美紀
- A09 北海道奥尻島, 勝淵山火山におけるマグマと水と
の爆発的・非爆発的反応
○鹿野和彦・吉村洋平・石山大三・大口健志
- A10 火山灰粒子からみた浅間・仏岩火山クライマックス
噴火の噴火様式の問題点
○安井真也
- A11 降下軽石層中に多量に含まれる緻密な岩石片の成
因とその意義: 浅間火山天仁噴火におけるケース
スタディ
○吉瀬 毅・中村美千彦・安井真也
- A12 史料による桜島安永噴火の降灰分布の復元
○津久井雅志

火山の地震

(座長: 山本 希・本多 亮)

- B01 地震波干渉法でみる岩手山周辺地殻構造の時間変化
○山本 希・植木真人
- B02 吾妻火山における 2008 年新噴気出現に先行した
地震活動の変化
○植木真人・平原 聡・中山貴史・太田雄策・
趙 大鵬
- B03 桜島火山北斜面~東麓の表層地震波速度構造
○筒井智樹・井口正人・為栗 健・桜島火山構
造探査グループ
- B04 桜島火山の 3 次元 P 波速度構造と震源再決定
○為栗 健・井口正人・桜島火山構造探査グ
ループ
- B05 神奈川県温泉地学研究所の地震観測網の歴史 —
箱根火山活動の監視—
○伊東 博・棚田俊收・本多 亮・原田昌武・
行竹洋平・杉原英和・吉田明夫
- B06 1970 年代の箱根における震源分布の再検討
○本多 亮・伊東 博・棚田俊收

火山の流体振動

(座長: 風早竜之介・横尾亮彦)

- B07 地震活動に連動した箱根山大涌谷火山ガス組成の
時間変化
○大場 武・代田 寧・澤 毅・平 徳泰・
攪上勇介
- B08 浅間山火山における長周期地震に伴うガス噴出イ
ベント
○風早竜之介・森 俊哉・武尾 実・大湊隆
雄・ト部 卓・前田裕太
- B09 浅間山における空振計アレイの設置
○大湊隆雄・市原美恵・武尾 実・辻 浩・
小山悦郎・Ripepe M.・Poggie P.・Lacanna G.・
Vidal V.
- B10 2009 年の桜島昭和火口の噴火活動にともなう地
震・空振波形について
○横尾亮彦・為栗 健
- B11 木管楽器(リコーダー)に学ぶ火山性微動発生機
構の考察
○市原美恵・佐藤元彦・宮林佐和子・武尾
実・綿田辰吾・井口正人
- B12 開口型火道のマグマ上昇過程に伴う山体変形の特
徴 —一次元火道流モデルによる計算—
○川口亮平・西村太志・佐藤春夫

10月10日(土)

浅部マグマ過程

(座長: 小林哲夫・中村美千彦)

- A13 東伊豆小室山スコリアの斑晶メルト包有物の記載
岩石学—イオウに富むマフィックマグマの注入
○山口佳昭・仲井 淳
- A14 阿蘇—4 火砕噴火に伴われる軽石と斑晶包有物に
見られる多種多様な組織・構造・組成とその意義
○今泉光智哲・沢田順弘
- A15 三宅島火山 2000 年噴火以降の小噴火噴出物中に
含まれる本質ガラス
○下司信夫・篠原宏志・及川輝樹
- A16 鉄チタン酸化鉍物から見るマグマ溜まりの熱史と
均質性: 桜島火山歴史時代噴火への応用
○中村美千彦・伊藤嘉紀・田村 翔・井口正
人・味喜大介
- A17 樽前火山 1667 年噴出物 (Ta-b) 最初期相と噴火直
前過程
○東宮昭彦・竹内晋吾
- A18 浅間前掛火山天明・天仁噴出物中の斑晶斜方輝石
の組成累帯構造について
○市川美弥・高橋正樹・安井真也
- A19 Aso-2 火砕流噴火の直前に噴出した異常に高温の
安山岩質マグマ
○小林哲夫・西村光史・宮縁育夫・稲倉寛仁

地殻変動・重力

(座長: 坂井孝行・田中俊行)

- B13 北マリアナ諸島アナタハン火山における測地観測
(2)
○松島 健・田部井隆雄・渡部 豪・加藤照
之・中田節也・森田裕一・前野 深・渡邊篤
志・及川 純
- B14 富士山の中期的地殻変動
○森 濟
- B15 Prolate 楕円体圧力源による変位を正確に表す
Newman の解
○坂井孝行・福井敬一・高木朗充・山里 平
- B16 噴火準備期における伊豆大島の相対精密重力測定
○高木朗充・福井敬一・山里 平・安藤 忍・
坂井孝行・新堀敏基・加治屋秋実・藤原健治・
黒木英州・山本哲也
- B17 御嶽山における潮汐共鳴現象
○田中俊行・宮島力雄・田中寅夫
- B18 解像度の違う DEM による東北地方の火山地形解析
○小荒井衛

- B19 地質学的調査と精密重力探査に基づく埋積された
山体崩壊壁の推定 岩手火山, 平笠岩屑なだれの例
○伊藤順一・住田達哉・牧野雅彦・渡邊史郎

10月11日(日)

マグマの流動メカニズム

(座長: 小園誠史・竹内晋吾)

- A20 鉍脈形状から推定される過剰圧とその解積
○楠本成寿・下司信夫・グッドマドソン アウ
グスト
- A21 1888 年磐梯山水蒸気爆発のメカニズム—超臨界水
の役割—
○浜口博之
- A22 縦方向脱ガスと横方向脱ガスが溶岩ドーム噴火に
おける火道内のマグマ空隙率分布に与える効果
○小園誠史・小屋口剛博
- A23 マグマ溜まり条件でのマグマ粘性
○竹内晋吾
- A24 ODP Leg 206, Hole 1256D 海嶺玄武岩の 1 気圧で
の粘性係数測定
中村秀明・○佐藤博明・石橋秀巳
- A25 貫入岩における Cyclic Layering の特徴と発達条件
○寅丸敦志・松本光央

マグマプロセス

(座長: 柵山徹也・原口 悟)

- A26 輝石—斜長石系メルトの混合のエンタルピー
○菅原 透・中川真輔・吉田 智・松岡 純
- A27 沈み込み変動に果たす地殻流体の役割
○高橋栄一
- A28 マントルダイアピルの累進的融解と取り込み 北
西九州, 北松浦玄武岩からの岩石・地球化学的制約
○柵山徹也・芳川雅子・柴田知之・中井俊一・
角野浩史・小澤一仁
- A29 両子火山群の岩石学的研究—北部九州第四紀火山
フロントにおける初期のアダカイトの活動—
○堀川義之・永尾隆志
- A30 沈み込み帯形成初期における島弧火成活動—小笠
原群島に産する始新世火山岩の地球化学的特徴お
よび成因
○金山恭子・海野 進・石塚 治
- A31 伊豆島弧リフト帯における玄武岩—流紋岩質火山
活動と, マグマ発生環境
○原口 悟・徳山英一・石井輝秋

火山ガス

(座長: 木川田喜一・森 俊哉)

- B20 メキシコ・コリマ火山における二酸化硫黄放出率測定
○森 俊哉・森 健彦・大和田道子
- B21 北千島パラムシル島エベコ火山における火山性揮発物質の放出量
○風早康平・高橋正明・森川徳敏・中川光弘・Rychagov S.・Kuzmin D.・Nazhdaev A.・Kotenko L.・Kotenko T.・Zelenikhina G.
- B22 雌阿寒岳における火山ガス供給系
○篠原宏志・松島喜雄・風早康平・大和田道子
- B23 草津白根山火口湖「淵釜」底質の酸化還元環境
○木川田喜一・鈴木美沙子
- B24 口永良部島における二酸化硫黄放出量の計測
○森 健彦・風早康平・大和田道子・下司信夫・平林順一・横尾亮彦・多田光宏・神田径・為栗 健・井口正人・篠原宏志
- B25 トカラ列島中之島御岳の噴気活動
福澄孝博・○木下紀正

遠隔観測の新手法

(座長: 新堀敏基・嶋野岳人)

- B26 桜島火山 2008-09 年活動と火山灰粒子の特徴の日別変化
○嶋野岳人・井口正人・横尾亮彦
- B27 無人観測機 SKY-1 の火山フィールドでの空中観測実験
○佐伯和人・小島知子
- B28 航空機搭載型放射伝達スペクトルスキャナ (ARTS) による浅間山の観測
○實測哲也
- B29 2009 年 2 月 2 日浅間山噴火に伴う量的降灰予測
気象レーダーにより観測された噴煙エコー頂高度の利用
○新堀敏基・福井敬一・橋本明弘・山里 平
- B30 ALOS/PRISM を用いた噴気活動の評価に向けて
○福井敬一・安藤 忍
- B31 「かぐや」データによる月クレータ中央丘分光岩
相判別とそれに基づく月地殻構造モデル
○長澤健一・佐伯和人・大竹真紀子・松永恒雄・小川佳子・中村良介・廣井孝弘・山本聡・荒井朋子・春山純一・横田康弘・本田親寿・諸田智克

10月11日(日)

マグマプロセス

(座長: 佐々木 実・上木賢太)

- A32 東北日本山岩地域の島弧火山岩の成因
○上木賢太・岩森 光
- A33 阿蘇火山の大規模噴火における珪長質および苦鉄質マグマの生成過程
○金子克哉・小屋口剛博・高橋俊郎
- A34 無斑晶質火山岩による箱根火山のマグマ液組成変化の検討
○高橋正樹・長井雅史
- A35 栃木県北部、塩原カルデラを起源とする大規模火砕流堆積物群の岩石学的特徴とその層序
○弦巻賢介・長井雅史・杉原重夫
- A36 岩木火山、最新期活動噴出物の岩石学的研究
○佐々木実・山本七代・鎌田慎也
- A37 後屈斜路カルデラ火山噴出物の、3万5千年間における時間変化
○武田研太郎・岸本博志・長谷川 健・本間宏樹・中川光弘・和田恵治
- A38 マグマ供給系の変遷と噴火活動期との関連 北海道東部、雄阿寒岳の岩石学的研究
○中川光弘・玉田純一

火山熱学・電磁気学

(座長: 寺田暁彦・橋本武志)

- B32 火山体浅部における比抵抗構造と熱水の比抵抗の定量的関係～雲仙火山北東部 USDP-1 掘削サイトを例に～
○小森省吾・鍵山恒臣
- B33 十勝岳の全磁力変化と蓄熱過程 (2008-2009)
○橋本武志・西村三治・山本輝明・有田 真・重野伸昭・小木曾仁・岡崎紀俊・茂木 透
- B34 樽前山における 2009 年自然電位調査
○長谷英彰
- B35 熱観測から示唆される有珠火山 2000 年噴火の貫入マグマ冷却過程
○寺田暁彦・大島弘光・吉川 慎・前川徳光・鍵山恒臣
- B36 赤外カメラによる伽藍岳火山噴湯現象の解析
○小豆畑逸郎・鍵山恒臣
- B37 MT 法 3 次元インバージョンと微小地震観測による草津白根火山の蒸気だまりのイメージング
○小川康雄・Nurhasan・Tank Bulent・氏原直人・本蔵義守・山脇輝夫
- B38 伊豆大島における自然電位連続観測 (2)

○松島喜雄・西 祐司・高倉伸一・鬼澤真也・
長谷英彰・石戸経士

森脇 広・長瀬敏郎・金 旭・金 伯禄・高
橋利彦・谷口宏充

10月12日(月)

火山発達史と地質

(座長: 石塚吉浩・上澤真平)

- A39 十勝岳北麓で新たに発見された4,700年前の火
砕流堆積物と十勝岳の完新世の活動の再検討
○藤原伸也・石塚吉浩・山崎俊嗣・中川光弘
- A40 K-Ar年代に基づく十勝岳火山群形成史の再検討
○石塚吉浩・中川光弘・松本哲一
- A41 後支笏カルデラ、風不死火山の爆発的噴火活動と
年代
○古川竜太・中川光弘
- A42 西南北海道、羊蹄火山の最近約5万年間のテフラ
層序: 古羊蹄火山起源テフラの発見と岩屑なだれの
発生時期。
○上澤真平・中川光弘
- A43 秋田県南部、百宅火山岩の層序
○深井勇年・山元正継
- A44 日光男体火山における約1万年前の火砕流堆積物
の発見
○三宅康幸・齋藤美由紀・竹下欣宏・及川輝
樹・齋藤武士

火山発達史と地質

(座長: 石塚 治・長井雅史)

- A45 箱根火山外輪山の形成史
○長井雅史・高橋正樹
- A46 伊豆大島火山海底部潜水調査及び海底地形調査
一地殻内マグマ長距離移動の検討一
○石塚 治・川辺禎久・下司信夫・荻津 達・
辻野 匠・中野 俊・荒井晃作・佐野弘弥・山
本聡一・坂本 泉・Rex N. Taylor
- A47 阿武火山群・伊良尾火山の噴火史と岩石学的特徴
○永尾隆志・清杉孝司・堀川義之
- A48 阿蘇谷北西部で掘削されたボーリングコアの堆積
物層序(予報)
○宮緑育夫・長谷義隆・佐々木尚子
- A49 宮崎平野のテフラから推定される霧島火山の爆発
的噴火史
○長岡信治・新井房夫・檀原 徹
- A50 白頭山北東麓の埋没樹幹の14Cウイグルマッ
チング
○八塚慎也・奥野 充・中村俊夫・木村勝彦・
澤田恵美・瀬戸間洋平・宮本 毅・金 奎漢・

火山防災と啓発

(座長: 吉川美由紀・村上 亮)

- B39 活火山地域での火山災害リスク評価の手法 一那
須岳火山地域と吾妻火山地域でのGISデータを
活用した試行一
○中村洋一・鈴木美香
- B40 FEP解析手法を応用した演繹的火山噴火シナリオ
作成の推定ロジックルールの試作と三宅島2000
噴火経過予測への試験適用
○村上 亮・川村 淳・佐々木寿・牧野仁史・
瀬尾俊弘・西村卓也・梅田浩司・大井貴夫・下
司信夫・及川輝樹
- B41 防災教育支援推進事業「噴火の記憶データベ
ース」プロジェクト
○吉川美由紀・池辺伸一郎・須藤靖明・鍵山恒
臣・吉川 慎・宮本利邦・山村隆文・寺田暁
彦・阿蘇火山博・京大院・阿蘇市教委・南阿蘇
村教委・阿蘇市・南阿蘇村
- B42 湯だまりクッキング 一阿蘇中岳第1火口「湯だ
まり」を楽しく理解するために一
○吉川美由紀・寺田暁彦・岡野麻衣子・大西由
記・瀧川亜矢子・江口啓介・古澤知里・須藤靖
明・吉川 慎
- B43 箱根火山の投影型地質立体模型の製作
○萬年一剛・小田原 啓・板寺一洋
- B44 火山の恵みの定量的評価に向けての試み
○須藤 茂

堆積メカニズム

(座長: 前野 深)

- B45 1883年クラカタウ火山噴火における火砕流と津
波の数値実験
○前野 深・今村文彦
- B46 伊豆大島火山1951年溶岩流の表面形態と石基組織
○小栗尚樹・宮本 毅・後藤章夫
- B47 富士火山864年噴火における青木ヶ原溶岩の古代
湖「せの湖」流入に伴う水蒸気爆発についての古
地磁気学的検討
○杉中佑輔・宮地直道
- B48 富士火山大沢火砕流3の残留磁化と構成物の特徴
に基づく発生機構の検討
○前田美紀・宮地直道
- B49 着磁実験による新島、羽伏浦火砕流堆積物中の本

質岩片の残留磁化獲得機構に関する研究（予報）

○中岡礼奈・鎌田桂子

ポスターセッション

P01 日本列島における深部低周波地震の発生状況

○高橋浩晃・宮村淳一

P02 コスタリカ・アレナル火山における 2009 年広帯域地震観測

○中道治久・橋田 悠・エンリケヘマンデズ・木股文昭・ジャヴィアパチェコ

P03 樽前山の火山性地震の震源再決定

○土屋遼平・青山 裕・橋本武志・森 濟・鈴木敦生・尾崎威・的場敦史・尾崎 威

P04 雌阿寒岳 2008 年噴火の前兆変動

○青山 裕・大島弘光

P05 小笠原硫黄島で観測された超長周期微動

○上田英樹・藤田英輔・鶴川元雄

P06 2009 年箱根カルデラ内における群発地震活動の精密震源分布

○行竹洋平・吉田明夫・伊東 博・棚田俊收・原田昌武・本多 亮

P07 最近の箱根群発地震の震源域に見られる相補関係

○本多 亮・行竹洋平・棚田俊收・吉田明夫

P08 阿蘇火山の土砂噴出活動に先行した長周期微動の活動変化

○松林弘智・松本拓己

P09 草津白根山湯釜火口におけるハイドロフォン観測

○山脇輝夫・小川康雄

P10 噴火に先行する山体膨張データによるマグマ内気泡成長の推定の可能性

○西村太志

P11 桜島昭和火口噴火に前駆して観測される地殻変動について

○加藤幸司・井口正人

P12 2001 年箱根群発地震活動以後の箱根から富士山にかけての地殻変動

○原田昌武・小林昭夫・吉田明夫

P13 火山ガス・地温観測装置による噴気域の連続観測

○棚田俊收・伊東 博・本多 亮・原田昌武・行竹洋平・杉原英和・吉田明夫

P14 噴火の確率・統計評価: Brownian Passage-Time モデルの三宅島噴火への適用

Garcia Alexander・○藤田英輔・Marzocchi Warner

P15 フィリピン・タール火山の電磁気観測: 4 年間 (2005-2008) のまとめ

○笹井洋一・長尾年恭・Zlotnicki Jacques・原田 誠・田中良和・Sabit Julio P.・Cordon Jr. Juan M.・Jame S. Sincio・長谷英彰・PHIVOLCS EM Team

P16 火山観測用自走式センサー「ほむら」の開発

○金子克哉・伊藤公一・安部祐一

P17 MOVE 操縦基地局車の開発

○後藤章夫・市原美恵・谷口宏充

P18 ALOS「だいち」からみた Sarychev Peak 火山 — 2009 年 6 月噴火—

○安藤 忍・桜井敏幸

P19 電子撮像機器に記録された色調に基づく噴出物の温度推定: 浅間山 2009 年 2 月 2 日噴火への応用

○宮城磯治・前嶋美紀

P20 DEM を用いた地形画像マッチング解析から推定した地表変動 — 有珠山 2000 年噴火を例に—

○阪上雅之・佐々木 寿・向山 栄

P21 MTSAT, MODIS で捉えたサリチェフ火山 2009 年噴火

○金子隆之・田 寛之・安田 敦

P22 中国雲南省にある騰冲活火山の深部構造と起源

○趙 大鵬・雷建設・植木貞人

P23 地球物理学的データからみた恐山火山の深部地下構造

○小林 淳・志村 聡・荒川武久・水上啓司・佐藤龍也・志賀貴宏・大澤健二

P24 火山体浅部速度トモグラフィにおけるグリッドの配置についての考察 2005 年諏訪之瀬島火山体構造探査への適用

○八木原寛・井口正人

P25 レシーバ関数でみた富士山の地下構造

○宮林佐和子・五十嵐俊博・青木陽介・武尾実

P26 鶴見・伽藍岳火山群周辺の表層電気伝導度分布

○鍵山恒臣・宇津木充・吉川 慎・井上寛之

P27 富士山の三次元地下水流分布推定を目的とした自然電位及び AMT 観測概要

○相澤広記・長谷英彰・小川康雄・吹野浩美・石戸経士・志藤あずさ

P28 箱根大涌谷噴気域における電気探査

○馬場久紀・森 沙都未・棚田俊收

P29 簡易な陽的解法による蒸気熱水対流系の数値シミュレーションとその適用例

○松本光史

P30 高速拡大海嶺系の上層海洋地殻構造を決める要因について ~ 深海掘削第 1256D 孔からの考察

- 海野 進
- P31 反応輸送系モデルによるマグマ中の CO₂ ガスフラッシング機構の解明
○吉村俊平・中村美千彦
- P32 富士火山山頂噴火におけるマグマ減圧過程の時間変化 —湯船第二スコリアからの制約—
○鈴木由希・藤井敏嗣
- P33 諏訪之瀬島明治溶岩の噴火過程: 鉱物・ガラス組成からの制約
○石橋秀巳・齋藤武士
- P34 マグマ粘性の岩石学的な尺度
○竹内晋吾
- P35 青野火山群のアザカイト質デイサイト—安由岩の岩石学的特徴
○丸本和徳・永尾隆志・堀川義之 (講演取消)
- P36 蔵王火山, 約 300–100 ka の噴出物の岩石学的特徴
○井上 剛・伴 雅雄・廣谷志穂
- P37 伊豆大島火山北西及び南東海域に産する火山岩の岩石学的特徴
○荻津 達・石塚 治・川邊禎久・下司信夫・辻野 匠・佐野弘弥・山本聡一・Rex N. Taylor
- P38 三宅島火山: 大船戸期玄武岩の融解実験
○潮田雅司・高橋栄一・鈴木敏弘
- P39 小豆島花崗岩類中にみられる苦鉄質マグマと花崗岩由来結晶の混合・混交過程
○西村光史・柴田知之・吉倉紳一・芳川雅子・高木哲一
- P40 長崎県西彼杵半島北部に分布する中新世玄武岩類のマグマプロセス
○本山典明・角縁 進
- P41 阿蘇火山中央火口丘群, 往生岳および中岳火山噴出物の岩石学的研究
○田村智弥・長谷中利昭
- P42 阿蘇地域におけるマグマの地球化学的特性の時間変化
○新村太郎・荒川洋二
- P43 マリアナトラフ北端部のマグマ活動: クロムスピネルからの検討
○宿野浩司・石塚 治・田村芳彦
- P44 屈斜路カルデラ周辺地域における地下水流動系へのマグマ性揮発性物質の散逸
○大和田道子・風早康平伊藤順一・森川徳敏・高橋 浩・高橋正明・安原正也・稲村明彦・仲間純子・半田宙子・尾山洋一・芝原暁彦
- P45 草津白根山山頂領域の噴気・熱活動 (2008 年～2009 年)
○野上健治・寺田暁彦・小川康雄・山脇輝夫・気象庁地震火山部
- P46 箱根火山大涌谷北側斜面における噴気ガス組成の時間変化
○代田 寧・板寺一洋
- P47 箱根火山における水 —岩石相互作用を考慮した温泉水の生成過程のモデリング
○攪上勇介・大場 武
- P48 薩摩硫黄島火山カルデラ形成期マグマの岩石学的特徴と揮発性成分濃度
米斎藤元治・森下祐一・川邊禎久
- P49 エルチチョン山の火山性流体
○大場 武・攪上勇介・平 徳泰・大和田道子・森川徳敏
- P50 中央北海道, 勇払川ガス田地域の第三系火山岩の産状 —火口近傍で生じる溶結・破碎作用—
米島真由子・岡村 聡・前田卓哉
- P51 岩手県高倉火山の地質とマグマ供給系
○中谷咲子・藤縄明彦
- P52 安達太良火山南東部 前ヶ岳の形成史
○伊藤太久・武富健一郎・磯尾 称・藤縄明彦
- P53 榛名二ツ岳伊香保テフラの 14C ウィグルマッチング
○奥野 充・及川輝樹・下司信夫・八塚禎也・星野安治・中村俊夫
- P54 富士山北麓, 小御岳地域の地質と岩石 —その 2—
○吉本充宏・中野 俊・藤井敏嗣
- P55 富士山南麓における火砕流堆積物の特徴
○天野恵佑・嶋野岳人・安田 敦・金子隆之・藤井敏嗣
- P56 富士山北麓, 小御岳地域の地質と岩石 —その 1—
○中野 俊・吉本充宏・松本哲一
- P57 伊豆大島カルデラ東部ボーリング調査
○川邊禎久・松島喜雄・鬼澤真也
- P58 三宅島火山 2000 年カルデラの形状変化
○大島一治 (講演取消)
- P59 焼岳火山, 焼岳山頂丘溶岩の地質と定置史
○佐藤真樹・石崎泰男
- P60 中部日本, 四阿火山の K-Ar 年代
○西来邦章・田辺智隆・竹下欣宏・松本哲一
- P61 室生火砕流堆積物基底相と給源火道を充填する火砕岩から推定する大規模火砕流の噴出開始期の火山活動
○佐藤隆春・茅原芳正・古山勝彦・山本俊哉・別所孝範

- P62 富江火山におけるパホイホイ溶岩の形態
○佐藤 彰・永尾隆志・堀川義之・堀江智敬
- P63 肥薩地域の火山地質と火砕流の給源推定
○宝田晋治・水野清秀・星住英夫・阪口圭一
- P64 桜島・南岳で発見された歴史時代の溶岩流
○小林哲夫・奥野 充・中村俊夫・福島大輔
- P65 インドネシア, ジャワ島東部のケルトーウェリ
ラン地域およびテンガースメル地域のカリウム-
アルゴン年代
○土志田 潔・高田 亮・Sinulingga Iman, K.・
Surmayadi Mamay
- P66 3次元 X線 CT法を用いた火砕流流動方向推定と
しての帯磁率異方性の検討
○宮 英之・鎌田桂子・土山 明
- P67 帯磁率異方性による拡散型大規模火砕流の堆積環
境推定
○藤原 誠
- P68 伊豆大島火山, 精密地形模型を用いた影響範囲予
測のための擬似溶岩流・土石流の流下実験
森 洋・○岸本博志・鈴木雄介・千葉達朗
- P69 阿武火山群・伊良尾火山の火山礫・火山灰層の一
部保存が決まるまでの経緯
○永尾隆志・堀川義之
- P70 島原半島における火山・防災教育の推進とジオ
パークの活用
○長井大輔・松島 健・清水 洋・杉本伸一・
寺井邦久